

令和3年度 区長会連合会「地球温暖化防止に向けた取組み」

～各地区の取組みの紹介～

中津川市区長会連合会事務局（市民協働課）作成

■中津西地区

【目標】

- ゴミ出しルールを守り、リサイクルや物を大事にしてゴミを減らす
- 節電と節水を意識し、取り替えるときは省エネ型にする
- 近くは徒歩や自転車利用、車の運転はエコドライブにつとめる

⇒行った取組み

- ・西地区広報紙に環境センターのゴミ処理の現状、ゴミ減量化、西地区の目標など掲載し、住民に周知。
- ・環境センターを取材し、環境特集号を作成、全戸配布。
- ・市に「西地区要望書」を提出（ゴミ減量を主導するよう求めた）。



■中津南地区

【目標】

- プラスチックゴミの排出半減 リサイクル、リユース
- 身近な天然資源の活用
- 無理無駄をなくしスローライフで

⇒行った取組み

- ・新規にゴミステーションを設置し、古紙を回収（11月に1t）。
- ・老人クラブで資源回収を実施（年4回）。
- ・各区の回覧で生ごみの水切り、節電・節水、ゴミ出しのルールなどを呼びかけ。
- ・防犯灯など照明のLED化。



■中津東地区

【目標】

- 食品ロスの0化 ○ゴミの減量化 ○ゴミの分別化

⇒行った取組み

- ・食品ロスに関する出前講座、環境センターの視察研修を実施（参加者60名）。
- ・木枠コンポストの設置を検討。



■苗木地区

【目標】

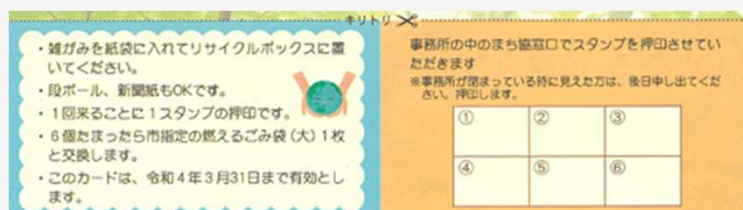
- 家庭で取り組む節電・省エネルギーの生活をすすめよう
- ごみの減量によるエネルギー節減に努めよう
- 森林資源の活性化によるCO2削減に努めよう

⇒行った取組み

- ・各家庭で雑紙1包をまち協のリサイクルボックスに持参すれば1ポイントを付与し、6ポイントを集めると市指定ゴミ袋大1枚を進呈する、という呼びかけチラシを全戸配布し、事業を開始。

⇒12月末でポイントカードの回収は13枚（世帯）78ポイント。雑紙の回収量が徐々に増えている。

- ・区長、住みよい環境づくり推進員が出前講座を受講（参加者50名）。



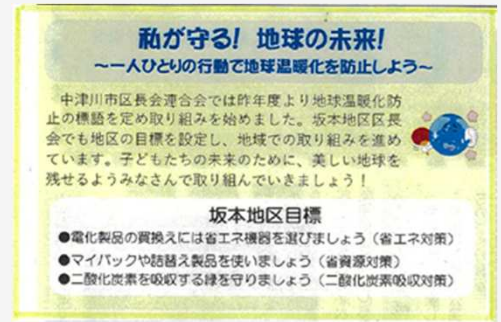
■坂本地区

【目標】

- 電化製品の買換えには省エネ機器を選びましょう（省エネ対策）
- マイバックや詰替え製品を使いましょう（省資源対策）
- 二酸化炭素を吸収する緑を守りましょう（二酸化炭素吸収対策）

⇒行った取組み

- ・区長会で取組みを計画。
- ・地区の広報紙に取組みに関する内容を掲載し、各世帯に配布。



■落合地区

【目標】

- 車より徒歩で省エネ1万歩達成！
- 設定温度を暖房は1度下げ、冷房は1度上げます
- 早寝早起きの励行で、資源の節約を図ります

⇒行った取組み

- ・目標、標語を公会堂や集会所に掲示し、各世帯に配布。
- ・意識啓発のため区内会議で繰り返し目標を唱和。
- ・各家庭における取組みへの全員参加と意識啓発を図るため、各区で2ヶ月毎に子供たちからの標語募集を行い、採用者に賞品を送る、集会所に掲示するという取組みを検討。

■阿木地区

【目標】

- マイバックの利用でごみを減らそう
- 詰め替え製品で容器の再利用をしよう
- 資源ごみの分別でリサイクルを推進しよう

⇒行った取組み

- ・地区目標を掲載したチラシを作成し、全戸配布。
- ・「ゴミの減量」「食品ロス」の出前講座を開催。
- ・環境政策課と今後の取組みについて検討。



■神坂地区

【目標】

- 中山道に東山道 車を駐めて 歩き旅 ○もみじと花桃植えて 削減CO₂
- 燃えるゴミ 分けてまとめて リサイクル

⇒行った取組み

- ・みやさか活性化推進協議会に協力いただき、東山道を歩きながら歴史講座を開催。
- ・湯船沢河川公園と島田公園に花桃100本、もみじ200本を植栽。
- ・神坂と馬籠のリサイクルボックスに加え、神坂小学校にリサイクルボックスを設置。

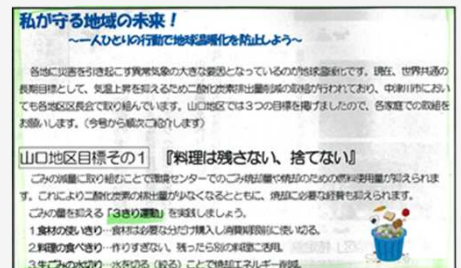
■山口地区

【目標】

- 料理は残さない、捨てない ○無駄な照明はこまめに消す
- レジ袋は受け取らない

⇒行った取組み

- ・住民意識向上のため広報紙に目標や取組みについて掲載（4回）。



■坂下地区

【目標】

- 冷蔵庫内は適正温度の設定を徹底「夏は中・冬は弱」
- 電灯は白熱電球からLED電球に取り換えを推進
- 家庭ごみの確実な水切りを励行

⇒行った取組み

- ・広報紙、区長会通信に取組み、連合会標語、地区目標を掲載。
- ・標語、地区目標を明記したチラシを坂下総合事務所の玄関に掲示。公共施設、各自治会集会所に配布し、掲示を依頼。



■川上地区

【目標】

- 正しい分別、分ければ資源
- 法面除草と清掃の継続実施
- 集める人の事を考えよう

⇒行った取組み

- ・回収業者の都合により一升瓶、ビール瓶の回収中止について回覧で周知。
- ・資源回収日程を回覧で周知。 ・主要道路の草刈り、花壇の整備を中心に一斉清掃を3回実施。

■加子母地区

【目標】

- 食べ物の廃棄をなくそう
- 買い物の時はエコバックを使おう
- 続けて風呂 エコ入浴

⇒行った取組み

- ・取組みを周知するためのチラシを作成。
- ・季節ごとに区長会→班長会→班常会の流れで取組みの協力依頼。



■付知地区

【目標】

- 節電、節水を心がけよう
- ゴミを出さない工夫をしよう
- 資源を大切に、分別を徹底しよう

⇒行った取組み

- ・町内会へ、取組み実施を要請。⇒雑紙の回収量がかなり増加。

■福岡地区

【目標】

- リサイクルボックスの活用でまちづくり
- 家庭でのゴミの削減に取り組む
- 使わない電化製品は主電源から切る

⇒行った取組み

- ・福岡川西地区にリサイクルボックスを新設。
- ・年4回の広報でゴミの減量化、リサイクルボックスの活用を啓発。



【目 標】

- 生活ごみの減量化を進める
- しっかり分別して資源を有効に利用する
- できるだけエコ製品やリサイクル製品を購入する

⇒行った取組み

- ・ 連合会資料（地球温暖化防止）の全戸配布をし、自治連合会では隔月毎に周知、取組みを推進。
- ・ 里山活性化委員会事業：キノコ山、ヒトツバタゴ樹生地などの下刈り整備や公共施設周辺の整備を行い、地域住民による環境維持の啓発として事業を継承している。
- ・ 中学1年生を対象に森や川の大切さを認識するための里山授業を毎年講義している。